

バイリンガル日本語指導者育成講座を開催しました

期間： 平成 28 年 5 月 28 日（土）～9 月 10 日（土）

会場： 岡谷市イルフプラザ

外国籍県民の皆さんを対象に、地域で日本語の指導者になるために必要な知識やノウハウを学ぶことを目的としたバイリンガル日本語指導者育成講座を開催しました。

ご自身の経験をもとに、来日したばかりの外国出身者が日本で生活していくためにはどんな知識や日本語表現を修得することが必要かを考え、バイリンガルでの指導方法や日本の制度・日本社会の習慣やマナー、子育て等で必要な日本語表現等について学習しました。

開催にあたっては 45 名の申込みがあり、その内、修了基準を満たした 41 名の方に修了証をお渡ししました。

5 月 28 日（土）

【開講式】

時間： 13:00～13:20

講座の趣旨・内容説明
国際課長あいさつ 等



【第 1 講】

時間： 13:20～14:30

内容： バイリンガル指導者の意義と必要性
講師： 松本市地域日本語教育システムコーディネーター
佐藤佳子 氏

受講者自身の体験を交えながら、日本における外国人をとりまく環境、地域の日本語教室の現状について意見交換を行い、バイリンガル指導者だからこそ気づけること・できることについて考えました。



【第 2 講】

時間： 14:50～16:00

内容： 日本語の整理とブラッシュアップ
講師： 松本市地域日本語教育システムコーディネーター
佐藤佳子 氏

「食べたところ」と「食べたばかり」、「もっと」と「ずっと」、「せっかく」と「わざわざ」等、日本語の類似表現や日本語学習者の間違いやすいポイントについて学びました。



6月5日（日）

【第3講】

時間： 13:00～14:20

内容： 暮らしの相談と相談のことば

講師： 松本市多文化共生プラザ相談員 八木航 氏

読めない封筒や文書のことば、行政機関等での手続きのことばに加え、様々な相談窓口、相談の流れや相談のポイントについて学びました。



【第4講】

時間： 14:30～15:50

内容： 子どもたちの育ち、生活を支えるために
～地域、学校（PTA）の基礎知識～

講師： 松本市子ども日本語教育センター
コーディネーター 栗林恭子 氏

学校、PTA、地域（町内会等）の仕組みや役割について学び、子どもたちや自分たちのために、学校や地域でできることについて考えました。



6月26日（日）

【第5・6講】

時間： 13:00～15:50

内容： コミュニティのニーズ分析

講師： （一社）グローバル人財サポート浜松
代表 堀永乃 氏

日本語教室の役割と機能、バイリンガル指導者に求められる役割、バイリンガル指導者だからこそできることについて学ぶとともに、日本の社会において、日本語で何ができるようになるか、また、来日間もない外国出身者について知っておくべきこと・配慮すべきことについて考えました。



7月9日（土）

【第7・8講】

時間： 13:00～15:50

内容： 子どものことばを育てる

講師： 東京女子大学現代教養学部 教授 石井恵理子 氏

子どものことばを育てるために必要な3つの視点、①言語及び認知力等の諸側面での発達、②子どもの背景にある各言語の習得状況・バランス、③家庭・学校（保育所）・地域の言語環境と言語使用の質・量について学んだ後、言葉の力や、子どもの学びを促しことばを育てる活動について考えました。



7月24日（日）

【第9講】

時間： 13:00～14:20

内容： 日本の教育制度、学校の仕組み

講師： 飯田市立旭ヶ丘中学校 教諭 大橋春美 氏

日本の教育制度と、学校でのルールや行事等の学校文化について学んだ後、海外の教育制度や学校文化との違いや、保護者に期待されていること等について考えました。



【第10講】

時間： 14:30～15:50

内容： 価値観の多様性

講師： 信州大学教育学部 教授 徳井厚子 氏

日本で生活していく中で起こり得るコミュニケーション摩擦の事例を挙げながら、各事例について外国出身者の気持ち、日本人の気持ち、自分自身の経験について考え、意見交換を行いました。



8月21日(日)

【第11・12講】

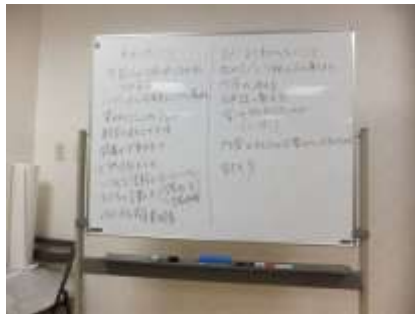
時間： 13:00～15:50

内容： 日本語コミュニケーション活動の設計

講師： (一社)グローバル人財サポート浜松
代表 堀永乃 氏

自分の経験を活かして、日本語で何ができるようになる
と良いのかを考えた上で、活動の設計を行いました。その
際、自分が教えたいことではなく、ニーズを的確に把握し
て相手が必要とすることを教えることの重要性と、母国語
で伝えること・母国語で教えることの違いについても学び
ました。

また、これまでの内容
で分かったこと・まだよ
く分からないことにつ
いて意見を出し合い、バ
イリンガル指導者によ
る日本語教室のイメ
ージを整理しました。



8月28日(日)

【第13・14講】

時間： 13:00～15:50

内容： 教案作成、発表準備

講師： 松本市地域日本語教育システム
コーディネーター 佐藤佳子 氏

昨年度のバイリンガル日本語指導者育成講座受講生に
よる事例発表の後、これまでに設計した活動計画の確認・
共有・具体化を行いました。授業の組立てと教案作成に
あたっては、地域の日本
人をどうやって巻き
込むか、地域とどうや
って関わりをもってい
かを重点的に考えま
した。



9月10日（土）

【第15・16講】

時間： 13:00～15:30

内容： 模擬演習、活動方針発表、講評

講師： 松本市地域日本語教育システムコーディネーター
佐藤佳子 氏

グループ毎に発表（模擬演習）を行い、講師から講評を受けました。



【修了式】

時間： 15:50～16:30

修了証授与

国際課長あいさつ

記念撮影 等

